

世界へはばたけ!

WAP NEWS

宮崎ワールドアスリート発掘・育成プロジェクト

第11号 2022年9月3日

宮崎ワールドアスリート発掘・育成

プロジェクト実行委員会事務局

第13回育成プログラム

— 2022.9.3 —

第1回ヒアリング

第1回ヒアリングを、WAPシニアを対象に実施しました。

将来、自身の取り組んでいくスポーツにおいてどのような選択を行っていくのか、その進め方について、スポーツ振興課今村指導主事と、ジュニア育成部見玉部長が説明しました。

～ワールドアスリート終了生による講話～



たかの ゆらり
高野 夕楽里 (宮崎日本大学高等学校3年)

高野さんは、都城の姫城中時代は、陸上競技に取り組んでいたのですが、競技転向し宮崎日本大学高等学校では、当初、サッカー部で活動していました。その後、再び陸上競技に取り組まれ、今年の県高等学校総合体育大会では、七種競技で優勝されました。競技転向における悩みや、七種競技の難しさ、そして遠距離通学の大変さや学習との両立の難しさを話していただきました。

陸上競技 → サッカー競技 → 陸上競技

さとう はるな
佐藤 晴菜 (県立富島高等学校3年)

佐藤さんは、東海中学校の1年生まで陸上競技に取り組んでいたのですが、2年生からラグビーフットボールに競技転向し、現在は、県立富島高校のラグビー部で活躍されています。佐藤さんは、高校女子 U-18九州選抜選手にも選考され、これからの活躍が楽しみです。

ワールドアスリートの競技種目体験や進学希望であった富島高校のラグビー競技に興味を持ち富島高校入学してラグビー部に入部しました。あこがれの先輩である、東京セブンスの黒木理帆選手を目指して日々トレーニングに取り組んでいます。



中1まで陸上競技 → ラグビーフットボール競技



くろき こころ
黒木 優 (県立宮崎南高等学校3年)

黒木さんは、ワールドアスリートの2期生として5年間、多くのプログラムを体験されました。

東大宮中学校時代は、サッカー部で活躍されました。WAPで様々な競技に触れる機会があり、その中から、フェンシング競技に競技転向し、宮崎南高校フェンシング部で活躍されました。

7月に開催された九州高等学校体育大会では、エペという部門で優勝されました。フェンシングの面白さや九州大会優勝の緊張を聞かせていただきました。黒木さんは、大学に進学してもフェンシングで頂点を目指されるということでした。

サッカー競技
→ フェンシング競技

[WAP NEWS は県スポ協のホームページでもご覧いただけます。]

<https://www.miyazakiken-taikyo.jp>

宮崎県スポーツ協会

検索

スポーツクリ

LOCO BIG

私たちはスポーツ振興くじ助成を受けています。